

朝のあいさつを元気にしましょう「お早うございます。」

土曜日に行われた表現発表会は、一人ひとりが「努力を惜しまず」「学年のお友達と力を合わせて」そして、「笑顔」で取り組み、みなさんの心が一つとなった行事になりましたね。

それでは、もう一度、各学年のダンスを一言で振り返ってみると、

1年生は、金色が光り輝いていたダンス。2年生のつばめダンスは、今にも大空へ飛び出しそうなダンス。3年生のアフリカの動物ダンスは、ダイナミックに踊り続けるダンス。4年生のソーランは、息の合った動きで、力のこもったダンス。5年生は、沖縄の楽曲のリズムにのって、エイサーや空手の演武など「静と動」が入り交じったダンス。最後に、6年生の軌跡では、入場から退場まで、6年間の軌跡を思い出すことができるような集団行動の美しさを表現したダンスでした。こうした皆さんの頑張りは曳舟小の伝統を引き継いだものになりました。特に、6年は、縁の下の力持ちとして放送や司会など、自分の役割をやり遂げたことは素晴らしいと思います。そして、ひとり一人の活躍があったからこそ、1年生は2年生を、2年生は3年生をと、一つ上の学年の来年の目標を知り、そして、来年につながったものとなりましたね。

さて、話は変わりますが、明後日から6月になります。6月といえば、ドラえもんに出てくる、のび太くんが苦手としている月で、祝日が一日もなく、土日だけが休みの毎日が、夏休みまで続きます。エーと思ったお友達はいませんか。しかし、毎日、しっかりお勉強をすることができるとも考えられます。ですから「きれいなノートをつくる」ことについてお話をします。

校長先生は、最近、みなさんの授業を見学しています。そのとき、皆さんのノートを見て、丁寧に書いている人や、慌てて書いている人など様々だなと思いました。

ところで、皆さんは知っていますか。今、テレビの「有吉の壁」に出演している人気の芸人さん達は、みんなネタ帳というノートを持っています。有名なスポーツ選手の皆さんは練習をノートに記録しています。そして、あの東大生のノートはとてもきれいです。このように、大成功を収めた人の多くが、ノートにきれいな記録を残しています。

では、自分のノートを見てみて「下敷きを入れて文字を書いていますか」「マスから字がはみ出していませんか」「しろいところが残っていますか」「定規を使って線を引いていますか」など確認して欲しいと思います。

今日から、皆さんには、「ノートをきれいに書く」ことも夏休みまでの目標とし、世界で一つしかない自分だけのノートをつくって欲しいと願います。

これでお話を終わります。